



しおがま会議所ニュース

2025
3.1

No.1779

THE SHIOGAMA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY NEWS

販路拡大へ 『2025塩釜フード見本市』

～塩竈のこだわりの逸品が一堂に～



▲製品をきれいに並べ、アピール度を高めることもポイントの一つ



◀ 自社製品を熱心にPRする出展者



▶ 個別商談では、積極的に商品を売り込みました



▶ 報道各社を前に「塩竈の魅力と元気な姿を全国へ発信する絶好の機会。販路拡大へつなげてほしい」と述べる桑原会頭

2月5日、塩竈市魚市場で、展示商談会「2025塩釜フード見本市」(実行委員長：桑原茂当所会頭)を開催しました。延べ15回目となる今年は、塩竈市内を中心とした22の水産加工会社などが出展しました。全国から訪れた卸売関係、小売関係、外食関係のバイヤーなど約300人に、こだわりの逸品を売り込みました。

午前10時からの展示商談では、大勢のバイヤーに試食してもらいながら、時短調理ができる商品や、安心・安全な商品をアピールしました。

午後からは個別商談も行いました。出展者とバイヤー、双方から事前聴き取りを行い、マッチングした延べ50件の商談が行われました。各商談ブースでは、販路拡大に向けた熱心な商談が行われました。

参加した出展者からは、「自社の商品を知ってもらえる絶好のチャンス。即日成約したものもありました。次回も是非出展したい」との声が聞かれました。

バイヤーの声

- ・ 地方での商談会は貴重です。素晴らしい食材や加工品を見つけることができました
- ・ 5社と商談し、3社と取引をすることになりました
- ・ 「バイヤーがインターネットで販売できる商品」の提案があれば、もっと取引できたいと思います

出展者の声

- ・ 広く商品を知ってもらいたいので、今後もこういった商談会へ積極的に参加したいです
- ・ 展示会形式で開催されたのがよかったと思います
- ・ 石巻や気仙沼との合同企画ができれば、宮城をより全国へ広めることができると思います

～ 主な内容 ～

- ・ 2025塩釜フード見本市 1
- ・ 塩竈商人塾 2～3
- ・ 部会つうしん 4～5
- ・ 無料相談会 6

～ 折込みチラシ ～

- ・ 事業承継個別相談会のお知らせ





理論と実践で学ぶ マーケティング最新ノウハウ

～効果的な販売促進術を学び売上アップを目指す～

今回の塩竈商人塾では、理論と実践を融合させ、即実践できるマーケティング手法を学んでいただきました。

第1回

2月10日 24名受講

今考えなければならない販売戦略

第1回目は、(株)付箋企画代表取締役の渡邊晃久氏から、マーケティングの最新手法と販売促進術を学びました。

講義では、「カスタマージャーニー」の概念が詳しく解説されました。顧客が「認知・興味・検討・購入といったプロセスを経て、最終的にロイヤルティを持つファンへと成長するまでの流れを理解し、それぞれの段階に適したサポートを提供することの重要性」について説明がありました。

受講者からは「これまで漠然と理解していたマーケティング理論が整理され、より深く学びたくなった」、「カスタマージャーニーを意識し、顧客をリピーターからファンへと育てる戦略を考えたい」といった声がありました。



「『ターゲット』を『顧客』にするまでのプロセスを理解しましょう」と渡邊氏

販売戦略のポイント

まず顧客に認知から購入、そして『ファン』へと成長する流れを設計すること。

【認知⇒興味・関心⇒検討⇒購入⇒利用】していただき、ファン化してもらう流れを意識すること。

成功の鍵は次の2つ

- 各段階で適切な情報提供や特典を活用し、購買意欲を高める。
- 顧客視点で戦略を立て、最適なタイミングで施策を実施すること。

第2回

2月12日 31名受講

「売り」に繋がる店舗・イベントブースの作り方

第2回目は、(株)付箋企画のVMD(ビジュアルマーチャンダイジング)プランナー畠山翔子氏から、売上アップにつながる売場作りについて学びました。

講義では、展示・陳列のVMDの基本をはじめ、効果的な売場作りのテクニックとして、商品陳列の工夫やPOPの活用方法について、具体的な事例を交えながら説明がありました。

受講者からは「売場のレイアウトひとつでお客様の動線や購買意欲が変わることが実感できた。すぐに実践したい」、「POPのデザインや配置の工夫で商品の魅力をより伝えられることがわかり、店舗づくりの大切さを再認識した」といった声が寄せられました。



「一目で目につくようなPOP作りも大切です」と畠山氏

VMDのポイント

視覚的な工夫によって、店舗やイベントブースの魅力を最大限に引き出し、購買意欲を高めること。

売場作りの成功の鍵は次の2つ

- 商品陳列：目線の高さや動線を意識し、顧客が手に取りやすい配置を考える。
- POP活用：商品の特徴や魅力を簡潔に伝え、購買を促すデザインを意識する。



建築物総合管理

株式会社

ビルテック

本社 〒983-0025
仙台市宮城野区福田町南一丁目1番43号
TEL (022) 259-5520(代)
FAX (022) 259-5527
営業所/石巻・気仙沼

すしの街 塩竈

亀喜寿司

登録商標

塩竈市新富町6-12
(尾島町バス停前)

☎(362)2055

エキスパート・バンク(専門家派遣)

各分野のエキスパート(税理士・中小企業診断士・弁護士など)が皆さんの経営をサポートします!

〈特色〉

- 費用は無料です(1テーマ1回)
- 塩竈市内の小規模企業者の方が対象です(従業員商業・サービス5名以下、その他の業種20名以下)

お問合せ 塩釜商工会議所

☎022(367)5111

第3回

2月13日 26名受講

スマホで撮る！魅力的な写真で売上を引き上げる

第3回目は、写真歴30年のフォトグラファー呉島大介氏から、スマートフォン一つでも気軽に撮影ができ、潜在顧客に選ばれる魅力的な写真の条件などについて講義していただきました。

会場には撮影スポットが用意され、受講者は実際にスマートフォンで撮影し、光の大切さを体験しました。

受講者からは「光の方向や質が商品のイメージを大きく左右することがわかりました。どんどんチャレンジします」、「スマホでもちょっとした工夫で訴える力のある写真を撮影できることを学べました」との声がありました。



「スマホやデジカメの機能を駆使しながら撮影することも上達のポイントです」と呉島氏

スマホ撮影のポイント

写真に適している光を大切に

- 明るい窓辺がオススメ
- 直射光だと影が強くなるため、レースカーテンなどで緩和した拡散光にする
- 光の方向(側面からのサイドライト)を意識する
- 光の色かぶりを避けるため、室内の電気を消す
- なるべく明るい日中の時間帯に撮影する

第4回

2月17日 30名受講

最新のSNSマーケティングとショート動画 基礎編

第4回目は、宮城県内を中心にインフルエンサーとして活躍する平嶋愛氏から、ショート動画を活用した集客や売上アップ、企業ブランド価値向上の手法について説明していただきました。

平嶋氏は、「ショート動画はInstagramに加え、TikTokやYouTubeショートにも横断投稿できるため、拡散力が高く、新たな視聴者層へ届きやすい」と説明。また、商品そのものの価値(プロダクトエコノミー)だけでなく、制作過程やストーリーを共有することで共感を生むプロセスエコノミーの視点が重要であることを強調しました。

受講者から「ショート動画は若い世代向けと思っていましたが、使い方次第で幅広い年代にアプローチできると分かりました!」、「商品を見せるだけでなく、製造やサービスの裏側を発信することでファンが増えるという話が印象的でした」との声がありました。



「ショート動画などを見る際、その動画の再生回数などもチェックするのいいと思います」と平嶋氏

ショート動画作成のポイント(1)

- Instagram、TikTok、YouTubeショートの横断活用が鍵
- プロダクトエコノミー(商品そのものの価値)に加え、プロセスエコノミー(制作過程の発信)がブランド強化につながる
- 共感と呼ぶストーリー性のあるコンテンツがファン獲得に効果的
- 継続的な発信が認知度アップと売上向上に貢献

第5回

2月18日 34名受講

実践！ショート動画を作ろう 応用編

第5回目の講師は、前回に続きインフルエンサーの平嶋愛氏で、画像編集アプリ「Canva」、動画編集アプリ「VLLO」の使い方などについて講義していただき、実際にショート動画を編集し投稿するワークも行いました。

平嶋氏からは、「ショート動画は視覚的なインパクトが重要。字幕文字を効果的に入れることで、より多くの人に伝わりやすくなります」との説明がありました。

また、「非公開の『練習用アカウント』を作って、実際に投稿した動画がどう見えるか、自分の目で確認することも大切」などの話もありました。

受講者からは「操作に慣れてくると、すごく便利なアプリであることがわかりました」、「とてもわかりやすかったので、SNS活用の次のステップのセミナーを継続して開催してほしいです」などの声が寄せられました。



平嶋氏には「VLLO」の使い方も丁寧にご説明いただきました

ショート動画作成のポイント(2)

- スマホは縦型で撮影する
- シーンの主役が画面の中心になるように撮影する
- 動画の中に文字を入れる(白文字がおすすめ)
- 上達には繰り返し動画を撮り、投稿の数をこなす



VLLO二次元コード

当所では今後も会員の皆さまの事業に役立つための講座を開催していく予定です。

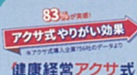


みんなと
会社の未来を
健康に。

アクサ生命

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がりはじめている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。



Know You Can
そう、あなたなら、できる。

「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。
AXA-A2-2209-1161/9WD

アクサ生命保険株式会社
仙台支社 仙台営業所 塩釜分室
〒985-0016 宮城県塩竈市港町1-6-20 塩釜商工会議所1F TEL 022-221-3352

Forward to the Future

地域密着で支える
企業の未来と相続のパートナー



株式会社 我妻会計事務所

<http://www.wagatsuma.jdlib.jp/page.1.html>

〒985-0022
宮城県塩竈市新富町22-19
TEL 022-367-5331
FAX 022-367-5332



1Fに
テナント
募集中です

当所では、各部会で役員会を開催し、令和7年度の部会事業計画案について協議しました。それぞれの計画案は今後、運営強化委員会と常議員会で協議のうえ、通常議員総会に提案し、決定します。

水産加工部会・水産市場関連部会

水産加工部会 部会長 阿部 善久(㈱阿部善商店代表取締役社長)
水産市場関連部会 部会長 坂本 和正(協組 塩釜水産物仲卸市場理事長)

「海洋環境の現状と課題」セミナーを計画

1月24日、当所で水産加工部会と水産市場関連部会が合同役員会を開催し、8名が出席しました。

役員会では、令和6年度事業活動報告を行った後、7年度部会事業計画について協議しました。協議の中で、「海洋環境がどのように変化しているか知見を広げるにより、自社の経営に活かせるのではないかと」の意見があり、現在の海洋環境を学ぶセミナーを開催することとなりました。また、「ふるさと納税を増やせるような塩竈の特産品の組み合わせを開発すべき」との考えも示され、関係者との相談の機会を設けることとなりました。

出席者からは「当市の観光商材としては『ひがしもの』が定番であるが、第2、第3の名物を出していかないと将来が不安だ」、「塩竈のイメージアップのためにも特徴のあるものや魅力あるものを作らなくては」といった意見がありました。



▲昨年の海業セミナー。海業の振興が水産業にもたらす効果などの解説がありました

事務局でこれらの意見を踏まえ、来年度の活動を充実してまいります。

運輸・港湾部会

部会長 鈴木 哲郎
(塩釜港船舶給水㈱代表取締役)

東北地方整備局を招いて勉強会を実施

2月7日、当所で運輸・港湾部会役員会を開催し、10名が出席しました。

令和7年度の事業として、計画水深マイナス9m確保などの港湾計画の確実な実行、湾ダフルしおがま海浜公園やその前面水域を観光拠点とすることなどを要望していくことになりました。また、東北地方整備局の港湾担当者を招いて、塩釜港の現状や今後の整備計画についての勉強会を実施するほか、人材確保の観点から健康経営に関するセミナー等も開催することになりました。



▲湾ダフルしおがま海浜公園や前面水域を活用した観光拠点としての取り組みが期待されています

出席者からは、「船員の休憩時間確保のため、塩釜港を仮バースとして利用することが増えているが、ソーラス対応のため閉門時間が早く、市内での夕食もままならないため、時間の延長を要望してほしい」などの意見が出されました。

工業・建設部会

部会長 志摩 修
(東北電力ネットワーク㈱塩釜電力センター所長)

健康経営セミナーなどを計画

2月4日、当所で工業・建設部会役員会を開催し、13名が出席しました。

令和7年度の事業として、従業員の健康維持や、働きやすい環境づくりを目的とした『健康経営セミナー』を開催することになりました。

また、視察については、工業・建設業を営む企業が異業種に参入した事例や、新幹線車両基地などを考えていくこととなりました。

一方、最近の業界の状況に関して、出席者からは、「経営者の高齢化に加え、人手不足が深刻になっている。また、新卒者が入ってこない。地元企業に興味を持ってもらうため、小中学生の職場体験を積極的に実施すべき」、「資材などの単価が高止まりしており、業務に支障が出ている」などの課題が挙げられ、今後の要望や事業に活かしていくことを確認しました。



▲昨年はナノテラスを視察。放射光の発生仕組みなどについて説明を受けました

元気な会社作りのお手伝い

◆黒字決算支援 ◆経営革新支援 ◆創業支援



書面添付推進事務所

塩釜地区 TKC会計人事務所

有限会社 鈴木会計事務所 Tel 367-1231
千葉経営企画株式会社 Tel 365-2823
税理士法人 阿部会計事務所 Tel 367-0375
税理士法人 F&Lパートナーズ Tel 290-7018
白ゆり総合会計株式会社 Tel 766-8487

～おかげさまで創業210年～



株式会社 どんきや

塩釜本社/塩竈市袖野田町24-2
free-dial : 0120-365-554
https://www.gonkiya.com



2024年5月「お香・お仏壇・終活 GONKIYA 仙台三越店」オープン!

商業部会

部会長 佐浦俊一郎
(塩釜市商業協同組合理事長)

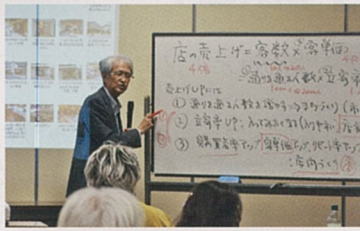
デジタル化の推進研修会、集客力アップセミナーなどを開催

2月6日、商業部会の役員会を開催し、9名が出席しました。

令和7年度の事業計画の協議では、デジタル化の推進のため、SNS活用や集客につながる研修会等を実施していくこととなりました。また、地域資源を活用した街づくりなどを学ぶ機会を継続して設けていくこととなりました。

意見交換では「空き店舗の活用」や「市内交流人口の拡大」、「魅力ある店づくり」、「各個店からの情報発信」などについて様々な意見が出されました。

当所では、こうした意見を参考にして今後の事業を検討してまいります。



▲新年度も集客力アップセミナーなどを開催する予定です

理財部会

部会長 高橋 理
(㈱七十七銀行塩釜支店・北浜支店支店長)

新年度も「共同講演会」を継続

2月12日、当所で理財部会を開催し、10名が出席しました。

令和7年度の事業として、共同講演会を従来どおり開催することが決まり、今後は講師の選定や日程調整などを早期に進めることとなりました。そのほか、各種セミナーの開催や金融支援情報の発信、行政機関等に対する要望なども実施することが決まりました。その後の意見交換の場では、共同講演会の講師に、複数の著名人が候補として挙げられました。

最後に、事務局からの依頼事項として、前年度に引き続いて各部会員事業所の窓口に『商工会議所入会案内チラシ』の設置をお願いし、会員増強への協力を求めました。



▶ 昨年は政治アナリストの伊藤惇夫氏をお迎えし、参加者よりご好評いただきました

観光・サービス部会

部会長 佐藤 昭夫
(丸文松島汽船㈱代表取締役社長)

地域資源の掘り起こし活動を継続

2月12日、当所で観光・サービス部会の役員会を開催し、8名が出席しました。

令和7年度の事業については、販売促進や衛生関連をテーマにした研修会の開催、地域資源の掘り起こしなどの活動や観光振興に向けた事業へ協力をしていくこととなりました。

また、意見交換では、「好調なインバウンド需要を取り込めていない。魅力ある地域情報の発信が課題」、「塩竈は海の町。釣りや海洋レジャーなど海の魅力を活かすことが観光振興につながる」、「一方通行が多く来訪者が間違えやすい。道路の整備が観光客を受け入れる体制づくりになる」、「魚市場の使用停止は間接的ではあるが、レンタカーなども含め多方面へ影響が予想される」など、様々な意見が出されました。



▲昨年は伊達綱村公にゆかりのある東園寺で、その功績を学びました

専門サービス部会

部会長 鈴木 金善
(塩釜青色申告会会長)

個別相談会などでサポート活動

1月31日、専門サービス部会役員会を開催し、7名が出席しました。

まず、部会の中心事業である個別相談会や、昨年12月に開催した年末調整セミナーなど、今年度実施した事業について振り返りました。

続いて、これらを踏まえて令和7年度の事業計画について協議し、次年度も引き続き個別相談会を中心に、会員事業者の活動をサポートできるような事業を展開することになりました。

その後の情報交換では「定額減税制度の施行で年末調整や確定申告業務が複雑化している」、「魚市場の施設利用停止による影響が広範囲に及んでいる」など、様々な業種の事業者を顧客にもつ当部会員ならではの情報共有がありました。



▲新年度もより充実した相談会を実施する予定です

御商談・御会合・御家族で

御祝儀
御法事
会食用 } 料理仕出し

塩竈神社 御祝儀料理指定店

活魚割烹 食 堂 い な 長

● 駐車場 ● 冷暖房完備

マリンゲート向い 電話(代表) 365-1710

海・活き活き 元気な会社作りをお手伝い!
TKC会計人にお任せください。

1. 貴社の持続的な繁栄のために、活力を生む経営革新を支援します。
2. 毎期、黒字決算を実現する社内のメカニズムづくりを提案します。
3. 地元の金融機関や得意先/仕入先からの信頼度アップに貢献します。

税理士法人 阿部会計事務所

〒985-0011 塩竈市貞山通三丁目7番14号

TEL 022-367-0375 FAX 022-367-0432

http://www.abetax.net/



ご来場、お待ちしております!

「海保カレーまつり」開催!



写真はイメージです

当所のみなと塩竈海保カレープロジェクト委員会(委員長:横田善光エフエムベイエリア(株)代表取締役)では、「海保カレーまつり」を開催します。

海保カレー提供店3店舗と関連商品販売店1店舗が集まり、カレーファンも海保ファンも楽しめるイベントです。巡視船写真パネルを背景に制服を着て撮影ができるコーナーや、海保公式キャラクターのぬり絵コーナー、海保オリジナル缶バッジ作製体験などのお楽しみ企画も準備しています。皆さまのご来場をお待ちしています。

- 日時 令和7年**3月23日(日)** 10:00~14:00
- 場所 海鮮せんべい塩竈(塩竈市新浜町3-30-30)
- 参加店舗 海鮮BBQ竈(シーフードカレーライス) ※お子様用カレーもあります。
かじきや(ビーフカレーライス)
食事処大国屋(フルーツキーマカレーライス)
土井精菓(フルーツキーマカレークッキー)

※カレーライスは各店200食限り。無くなり次第終了

**2食ご購入で
くじ引きにチャレンジ!**
海保グッズや
カレー商品などが
当たります。

- 主催 みなと塩竈海保カレープロジェクト委員会
- 協力 (公財)海上保安協会東北地方本部

問い合わせ 塩竈商工会議所海保カレー委員会事務局
TEL:022-367-5111

無料相談会 どうぞご利用下さい

知的財産に関する相談会

知的財産に関する疑問や課題をご相談ください

日時 **3月11日(火)** 午後1時30分~
午後4時30分

日本政策金融公庫相談会

事業に必要な設備資金・運転資金の相談を承ります。また、同日は創業予定者や創業に興味のある方の相談にも応じます。

日時 **3月13日(木)・27日(木)** 午前10時30分~
午後4時30分

事業承継個別相談会

事業承継・引継ぎ支援センターの専門相談員が対応いたします。

日時 **3月18日(火)** 午前10時~正午
午後1時~午後3時

よろず支援拠点出張相談会

資金繰り・売上拡大・広告宣伝・SNS活用・雇用など、経営に関するあらゆる相談に応じます。

日時 **3月21日(金)** 午前10時~正午
午後1時~午後4時

あとかぎ

例年よりも多くの報道陣が駆け付けた塩竈フード見本市。どの出展者もおもしろいものを揃えており、オリジナルレシピの紹介など「これぞ見本市」と感じました。塩竈にはまだまだおいしいものがたくさんあります。もう少し暖かくなったら、ぜひ塩竈を堪能してください。(伊賀光広)



弁護士による無料なんでも相談会

本相談会は会員事業者対象です。

日時 **3月28日(金)** 午後3時30分~
(一人30分)

※各相談会は事前申込が必要です。 申し込み:塩竈商工会議所(相談課)367-5111

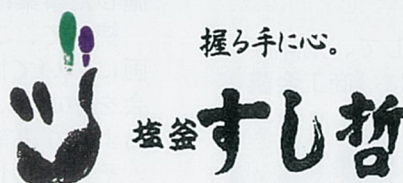
地元企業の存続発展に貢献する 和・感動発信

経営計画と税務相談

千葉和彦税理士事務所
千葉経営企画株式会社

- ・将軍の日(経営計画教室)、経営セミナー開催
- ・事業承継対策(相続、M&A 仲介)
- ・MAS監査サービス
- ・現場改善(ワークショップ)サポート

〒985-0042
塩竈市玉川1丁目2-40
TEL 022-365-2823
FAX 022-366-3882



握り手に心。

本店/塩竈市海岸通2-22
TEL022-362-3261 FAX022-366-8348
仙台店/仙台市青葉区中央1-1-1仙台エスパルB1F
TEL022-716-1075 FAX022-716-1076

創業130周年

有限会社志賀石林店

お問い合わせ・ご相談・お見積りは
TEL.022-364-5118

FAX.022-362-2969

〒985-0003 宮城県塩竈市北浜 4-3-1

130年の技術とノウハウで信頼と安心を——
安心15年間保証 お墓リフォーム 墓石ローン



享保初年(1716年)創業

『手間暇を惜しまずに
高品質のお酒を目指す』

醸造元

阿部勘酒造株式会社

塩竈市西町三番九号

電話022-362-0251 Fax022-362-9668

◎お酒は二十歳を過ぎてから。
お求めはお近くの酒屋さんにてどうぞ。

清酒

阿部
勘
酒
造



塩竈直送、ひとつ上の味。

まるぶん

マルブン食品株式会社

〒985-0001 塩竈市新浜町3-16-15

TEL 022-365-3125 (代)
FAX 022-365-3115

ひとつ上の味

検索

※ホームページ公開中